別記様式第５号

番　　　　　号

年　　月　　日

独立行政法人農畜産業振興機構理事長　殿

所在地

取組主体名

役職　代表者氏名

〇〇年度大規模契約栽培産地育成強化推進事業実施状況報告書（○年度）について

（大規模契約栽培産地育成強化推進事業成果報告書について）

持続的生産強化対策事業実施要領（令和４年４月１日付け３農産第3175号、３畜産第1993号、農林水産省農産局長、農林水産省畜産局長通知）別紙２のⅠ－Ⅰの第14（第15）の１の（１）に基づき、別紙のとおり関係書類を添えて報告します。

※郵送で申請する場合は、欄外に責任者及び担当者の氏名、連絡先を記載すること。

（別紙）

１　取組主体の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名および所在地 | （団体名） |
| （所在地） |
| 代表者名 |  |
| 担当者名 |  |
| (TEL) | (FAX) |
| (E-mail) |

（注）担当者は、本事業の実施及び会計手続等の窓口となる者を記載する。

２　取組期間及び対象品目

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 取組期間 | 〇〇年度～〇〇年度 | 対象品目 | 〇〇〇（〇月～〇月） |
| 用途 |  |  |  |

（注）１．「用途」については、加工・業務用又は生食用のいずれかを記載する。

２．「対象品目」については、対象出荷期間が定まっている品目は、品目名の後に対象出荷期間を記載する。

３　産地の現状等

|  |
| --- |
| （例）○○の農業は、これまで、□□等の作物生産を主体とした農業生産が展開されおり、○○年頃より、○○の栽培を進めてきたところであるが、□□については・・・・・のような問題が生じている。（※記入例を参考に営農に関する現状（栽培作物・面積）、野菜の生産状況、課題について具体的に記載すること。） |

４　達成状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 指標項目 | 現状値(○年度) | 目標値(○年度) | 取組状況（実績値） |
| １年目(○年度) | ２年目(○年度) | ３年目(○年度) |
| ①対象出荷期間における出荷割合の確保（％） | ％ | ％ | ％ | ％ | ％ |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 指標項目 | 現状値(○年度) | 目標値(○年度) | 取組状況（実績値） | 達成率(評価)（％） |
| １年目(○年度) | ２年目(○年度) | ３年目(○年度) |
| ②対象出荷期間における出荷量の増加（t） | t | t | t | t | t | ％ |

（注）１．各指標項目について、事業実施計画に基づき、該当する項目のみ記載する。なお、現状値及び目標値は、事業実施計画の５から転記する。

２．①の取組状況欄には、事業対象ほ場における契約取引の全体の出荷量及び対象出荷期間の出荷量をもとに、出荷割合（％）（小数点第２位で四捨五入し、算出した割合）を記載する。

３．②の取組状況欄には、対象出荷期間の取組主体における契約取引による出荷量（t）（小数点第２位で四捨五入し、算出した出荷量）を記載する。

４．②の達成率欄には、３年目の実績値を目標値で除した割合（％）（小数点第２位で四捨五入し、算出した割合）を記載する。

〈添付資料〉

・取組状況等の根拠資料（考え方等）

５　取組の効果及び改善方策等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 取組の効果 | 課題 | 改善方策 | 備考 |
| １年目（○年度） |  |  |  |  |
| ２年目（○年度） |  |  |  |  |
| ３年目（○年度） |  |  |  |  |

６　契約に基づく出荷実績

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 現状(○年度) | １年目(○年度) | ２年目(○年度) | ３年目(○年度) |
| 契約者名（実需者、中間事業者） | １．実需者(中間事業者) ２．○○○(〇〇〇〇) |  |  |  |
| 出荷期間（実績）（契約期間） | 〇年○月～○年○月(○年○月～○年○月) |  |  |  |
| 数量契約の場合 | 出荷数量(ｔ)(契約数量(ｔ)) | ○○.〇ｔ(○○.〇ｔ) |  |  |  |
|  | 換算面積（ha）(契約換算面積(ha)) | ○.○ha(○.○ha) |  |  |  |
| 出荷数量のうち対象出荷期間における出荷数量 | ○○.〇ｔ |  |  |  |
| 面積契約の場合 | 出荷面積（ha）(契約面積(ha)) | ○.○ha(○.○ha) |  |  |  |
| 出荷面積のうち対象出荷期間における出荷面積 | ○.○ha |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 単収 | kg/10a |

（注）１．契約者名欄には、対象契約の相手方を記載する。

２．契約方法に合わせて出荷数量又は出荷面積（小数点第２位を切り捨て、ha単位で記載する。）の該当する方を記載する。

３．現状の数値は、原則として計画策定時の直近のデータを記載する。

４．数量契約の場合、出荷数量は対象契約に基づく出荷数量の実績を記載し、契約数量は契約時の数量を記載する。

５．数量契約の場合、換算面積（小数点第２位を切り捨て、ha単位で記載する。）は、出荷数量を単収で除して記載し、契約換算面積は、契約数量を単収で除して記載する。

６．数量契約の場合、出荷数量のうち対象出荷期間における出荷数量は、対象契約に基づく出荷数量のうち対象出荷期間の出荷数量の実績を記載する。

７．面積契約の場合、出荷面積は、対象契約に基づく出荷面積の実績を記載し、契約面積は契約時の面積を記載する。

８．出荷面積のうち対象出荷期間における出荷面積は、対象契約に基づく出荷面積のうち対象出荷期間の出荷面積の実績を記載する。

９．単収は、事業実施計画の６から転記する。

〈添付資料〉

・契約書又は契約内容確認書の写し

・契約の履行実績が確認できる資料の写し（契約相手との荷受証明書等）

・栽培出荷実績（生育ステージ及び出荷期間の実績が分かるもの）

ただし、既に提出している場合にあっては、省略することができる。

７　補助金額

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業対象面積（ha） | 単価（万円/10a） | 補助金額（円） | 備考 |
| ○.○ha | １５ | ○円 |  |

８　事業内容　取組期間（○年度～○年度）

|  |
| --- |
| ①　生産・流通体系の構築及び出荷期間の拡大のための取組 |
| 対策項目 | 取組内容 | 取組時期（年月） | 事業ほ場面積（ha） |
|  | ａ　事業ほ場の設定 |  |  |  |
|  | ｂ　実需者等との一定期間の事前契約の締結 |  |  |  |
|  | ｃ　新規作型の導入 |  |  |  |
|  | ｄ　生産コストの低減 |  |  |  |
|  | ｅ　流通コストの低減 |  |  |  |
|  | ｆ　トレーサビリティシステム等の活用 |  |  |  |
|  | ｇ　出荷量の安定に向けた取組 |  |  |  |

（注）１．取組内容欄には、事業実施計画に基づき実施した取組の内容及び使用した資材等を記載する。

２．取組時期欄には、当該取組が行われた年月を記載する。

３．事業ほ場面積欄には、当該取組が行われた面積を記載する。

４．１つの対策項目において、複数の取組を行った場合は、取組内容ごとに記載する。

〈添付資料〉

生産・流通体系の構築及び出荷期間の拡大のための取組状況が確認できる資料の写し。

（例：作業日誌の写し及び取組写真、購入伝票の写し等）

ただし、既に提出している場合にあっては、省略することができる。

|  |
| --- |
| ②　作柄安定技術の導入のための取組 |
| 対策項目 | １年目 | ２年目 | ３年目 |
| 取組内容 | 取組時期(年月) | 事業ほ場面積(ha) | 取組内容 | 取組時期(年月) | 事業ほ場面積(ha) | 取組内容 | 取組時期(年月) | 事業ほ場面積(ha) |
|  | ａ　土層改良・排水対策 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小計 | 〇.〇〇ha | 〇.〇〇ha | 〇.〇〇ha |
| ｂ　病害虫防除・連作障害回避対策 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小計 | 〇.〇〇ha | 〇.〇〇ha | 〇.〇〇ha |
| ｃ　地温安定・保水・風害対策 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小計 | 〇.〇〇ha | 〇.〇〇ha | 〇.〇〇ha |
| ｄ　土壌改良資材施用 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 小計 | 〇.〇〇ha | 〇.〇〇ha | 〇.〇〇ha |
| 事業ほ場面積(実面積) | 〇.〇〇ha | 〇.〇〇ha | 〇.〇〇ha |

（注）１．取組内容欄には、事業実施計画に基づき実施した取組の内容及び使用した資材等を記載する。

２．取組時期欄には、当該取組が行われた年月を記載する。

３．事業ほ場面積欄には、当該取組が行われた面積を記載する。

４．１つの対策項目において、複数の取組を行った場合は、取組内容ごとに記載する。

５．事業ほ場面積（実面積）欄は、小数点第２位を切り捨て、ha単位で記載する。

〈添付資料〉

作柄安定技術の導入のための取組状況が確認できる資料

（例：作業日誌の写し及び取組写真、購入伝票の写し等）

ただし、既に提出している場合にあっては、省略することができる。

（別添：８の①及び②の明細）

ほ場内容

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 事業参加農家名 | 事業ほ場の所在地(地番) | 取組年次 | 事業ほ場面積(ha) | 取組 | 備考 |
| ①生産・流通体系の構築及び出荷期間の拡大のための取組 | ②作柄安定技術の導入のための取組 |
| a | b | c | d | e | f | g | a | b | c | d |
| 内容 | 年月 |  | 内容 | 年月 | 内容 | 年月 | 内容 | 年月 |  |  | 内容 | 年月 | 内容 | 年月 | 内容 | 年月 | 内容 | 年月 |
| １ |  |  | 1年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  | 1年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ３ |  |  | 1年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ４ |  |  | 1年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ５ |  |  | 1年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3年目 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 事業ほ場面積（実面積） |  | ha |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注）１．事業参加農家名欄には、事業に参加する農家全員をほ場ごとに記載する。（地続きの場合は複数のほ場をまとめて記入することも可）

また、記載欄が不足する場合、様式に記載欄を追加して記載する、又は、別紙において一覧表を作成し添付することも可能とする。

２．事業ほ場の所在地欄には、番地まで記載する。

３．事業ほ場面積欄には、当該取組が行われた面積（小数点第３位を四捨五入し、ha単位で記載する。）を記載する。

４．期間中に１つのほ場で対象品目を複数回作付した場合には、ほ場の実面積を記載する。

５．事業ほ場面積（実面積）欄には、小数点第２位を切り捨て、ha単位で記載する。

６．取組の内容欄には、事業実施計画に基づき、取組内容を簡潔に記載する。

７．取組の年月欄には、当該取組が行われた年月を記載する。